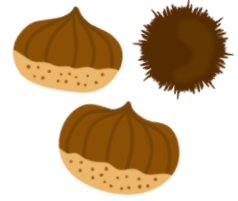


## PTA だより 特別号



### 子どもたちの通学風景を見たことがありますか？

子どもたちが登校する朝の時間帯には、約600人もの児童が小学校へ向かいます。東丘小学校区の通学路は遊歩道になっているため、車やバイクに気を付ける必要があまりなく、安心して登校できます。そのため、お友達とおしゃべりに夢中で道幅いっぱいに広がってしまったり、周りかまわず急に振り返ったり立ち止まったりすることなど、予測できない行動にでしてしまうこともあります。さらに雨の日には、傘を振り回して遊び、人に当たってしまいそうになる危険な場面も。



### 通行人の妨げになっていることも…

通学路は児童のためだけの道ではなく、地域の方をはじめ、多くの人が利用する生活道でもあります。子どもたちが通学する時間帯は、通勤や通学のため駅に向かっていても多くいらっしゃいます。歩いて駅に向かう方もいれば、自転車乗って、中にはスピードを出して急いでいる方も。そこへ、前からやってくる道幅いっぱいに広がった子どもたち…。

### ときにはトラブルに巻き込まれることも

過去には、道幅が狭くなるもみじ橋やライフサイエンス横の階段で大人に児童が押しのけられたり、ランドセルを引っ張られる事案も起きています。もちろん、そのような行為はあってはならないことです。



ライフサイエンス横の階段



もみじ橋

### 通学マナーの向上

子どもたちには、通学路はみんなが使う道であること、道幅いっぱいに広がらないよう注意することなど、通学マナーの再確認をしてもらう必要があるのではないのでしょうか。



### 保護者の見守りも必要です。

そして何より保護者の皆さまの見守りが必要です。全家庭にお配りしているピンクたすきには「見守り隊」のカードがついています。その名の通り、保護者の皆さまが子どもたちの見守り隊なのです。校内に入る時だけではなく、お買い物等通学路を通られる際にはピンクたすきを付けていただくよう、ご協力お願いいたします。そして子どもたちの通学マナーの声掛けもお願いできればと思います。